

EA780BA-26(レーザーライン)取扱説明書

Ver.1.0

この度は当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用に際しましては取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

●仕様

- ・レーザー…垂直・水平ライン
 - ・使用距離…20m
 - ・指示精度…レーザー: $\pm 5\text{mm}/10\text{m}$
 - ・自動調整範囲… $\pm 4^\circ$
 - ・電源…単3電池 $\times 1$ 本(テスト電池付属)
 - ・電池寿命…約5時間
 - ・動作温度… $0^\circ\text{C} \sim 50^\circ\text{C}$
 - ・保管温度… $-10^\circ\text{C} \sim 70^\circ\text{C}$
 - ・付属品…ベルトポーチ
- (レーザー光)
- ・規格…EN60825-1:2014
 - ・レーザータイプ…クラス2
 - ・最大放射出力…1mW未満
 - ・放射波長…635nm

●タイルや壁の柱、窓、ドア等の位置合わせに。

●振り子式の自動水平調整機構。

●自動水平調整の範囲外になると、信号でお知らせします。



○注意

- ・爆発性のあるガスや蒸気を含む環境で使用しないで下さい。
- ・レーザーを人の目に向けしないで下さい。
- ・レーザー光を覗き込まないで下さい。
- ・光学機器を介して、レーザーを見ないで下さい。
- ・汚れや損傷から製品を保護し、乾燥した場所に保管するようにして下さい。
- ・直射日光にさらさないで下さい。
- ・極端に熱い所、寒い所で保管しないで下さい。
- ・機器を改造しないで下さい。
- ・機器に衝撃を与えたり落したり過度の力を加えないで下さい。
- ・機器を分解しないで下さい。
- ・機器を正しく使用するために、国や都道府県、市町村の安全規則に従って下さい。
- ・先のとがったものでボタンを押さないで下さい。
- ・柔らかい綿布で表面をきれいにしてください。
- ・溶剤は使用しないでください。
- ・使用前に本体をきれいにしてください。
- ・長期間使用しない時は電池を抜き取ってください。
- ・子供の手の届かない所に保管して下さい。

●各部名称



- 1、オン/オフスイッチ
- 2、レーザー出力口
- 3、振り子固定機構(搬送用)

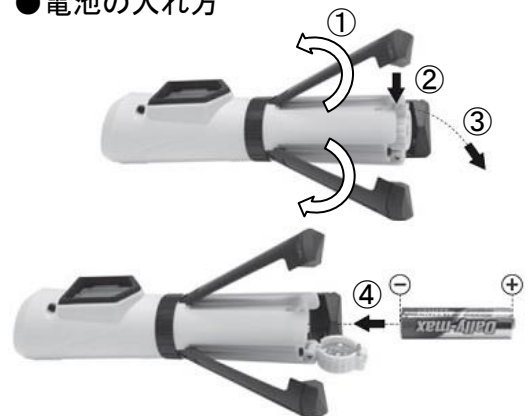
3、振り子固定機構



開放 ↔ 固定

- 4、折りたたみ三脚
- 5、電池収納部

●電池の入れ方



- 1、折りたたみ三脚を開けます。
- 2、電池ふたの開放ボタンを押します。
- 3、電池ふたのつめが外れ、開きます。
- 4、図の方向で電池を入れます。
- 5、ふたを閉めて電池を収納してください。



保管や持ち運ぶ場合には、折りたたみ三脚(4)を収納し、レーザーのスイッチ(1)を切り、振り子固定機構(3)を固定して下さい。
機器をベルトポーチに収納し、損傷から保護して下さい。

●水平垂直自動合わせ

振り子固定機構(3)を開放しレーザーのスイッチをオンにします。レーザークロスが出力されます。振り子の揺れが止まるまでお待ち下さい。

※水平・垂直自動合わせで、 4° 以上の範囲で動く場合にはお知らせ機能が働きます。

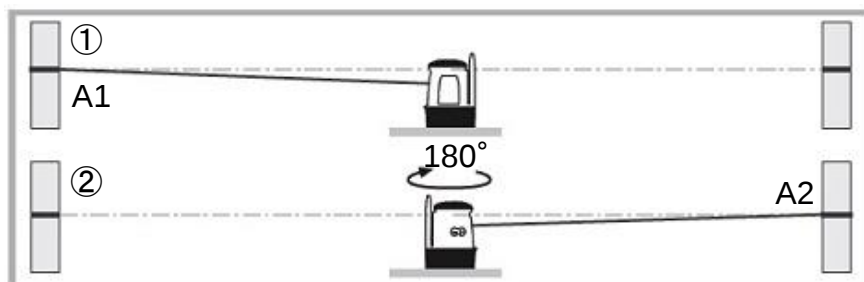
この場合、オン/オフスイッチが点灯し、レーザーが自動的に切れます。

●スローモード

振り子固定機構を固定側にし、レーザーを出力します。このときには、レーザーを傾けることができます。
重要: このモードでは自動合わせができません。

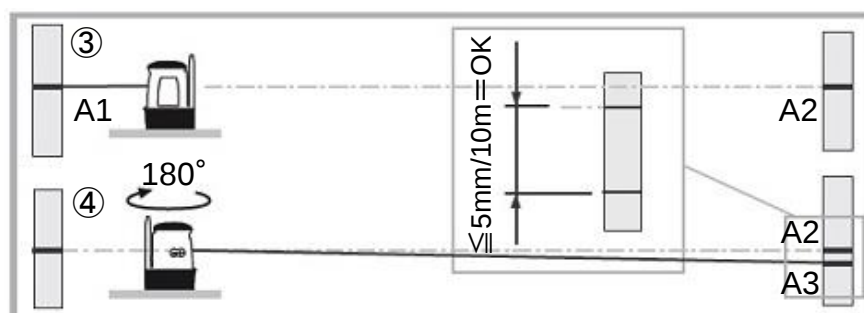
●校正の準備

レーザーの校正方法は下記となります。
2枚の壁の間に機器を置き、それぞれ最低5m以上で間隔を空けて下さい。
レーザーのスイッチを入れ、振り子固定機構を開放して下さい。
1、壁にマーク(A1)を付けます。
2、機器を180°回転させ、反対側の壁にマーク(A2)を付けます。



●校正の実行

3、機器の高さをマーク(A1)に合わせ、マークの壁面近くに機器を置きます。
4、機器を180°回転させ、反対側の壁にマーク(A3)を付けます。
マーク(A2)とマーク(A3)の間隔が許容差となります。



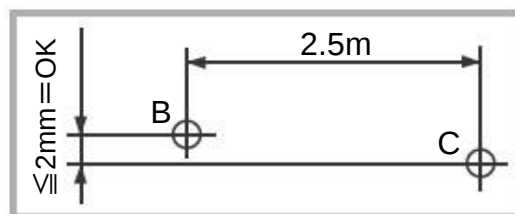
A2とA3が5mm/10m以上であれば、調整が必要となります。
代理店様にご連絡下さい。

●垂直ラインの確認

- 1、壁面から5mの位置に機器を置きます。
- 2、壁面に2.5m以上の長さの糸の下げ振りを固定し、鉛が自由に動くようにしてください。
- 3、本機の電源を入れ、下げ振りにラインを合わせてください。
- 4、レーザーラインと下げ振りのラインの間の偏りが±1.5mmである場合、精度は許容範囲以内です。

●水平ラインの確認

- 1、壁面から5mの位置に機器を置きます。
- 2、本機の電源を入れ、壁面にマーク(B)を入れます。
- 3、マーク(B)から2.5mの位置にレーザーを照射し、マーク(C)を入れます。
- 4、マーク(C)の水平ラインからマーク(B)の位置から±2mm以内であるかどうか確認して下さい。



改造はしないでください。

- 本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ご使用者が怪我をする場合があります。
- 作業工程に支障を来す場合があります。

株式会社 エスコ

本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14

TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929

16.Sep.